

文化プログラム・学校連携事業

目的・ねらい

オリンピック・パラリンピック教育のテーマの一つである「文化」について、各学校が行ってきた「伝統・文化」に関する教育に加え、現代における様々な文化に対する理解を深めるため、各年度に実施校を指定し実施する。

取組・活動内容

①実施時期

平成31年度～

②実施規模

広域活動団体型 各年度最大30校

地域連携型 各年度最大150校

③取組・活動内容

指定を受けた学校が、下記のような取組を実施し芸術・文化の鑑賞や体験等を実施
〔取組内容〕

巡回公演による室内楽、伝統音楽等の芸術文化の鑑賞等

ワークショップ等による歌舞伎、華道、落語等の体験・参加や作品の制作等

本取組・活動の成果

- 各学校と芸術文化団体との連携を推進し、子供たちに、幅広い分野の鑑賞や体験の機会を提供した。
- 様々な芸術文化団体に対して学校の教育活動への協力を依頼し、講師派遣や校外学習等、学校用のプログラムを開拓した。
- 「広域活動団体型」指定校では、主にオーケストラ等の大規模団体と連携し、「地域連携型」の指定校では、主に地域伝統芸能等の小規模団体と連携し、児童・生徒等が芸術・文化に親しむ体験活動を実施した。

活動の様子



歌舞伎の体験鑑賞(特別支援学校)



ねぶたの作成(高等学校)